三井住友信託銀行
SUMITOMO MITSUI TRUST BANK

# Daily Report（号外）

## ～3月の米雇用統計について～

### 結果概要

米国労働省が4月7日に発表した3月の雇用統計は、非農業部門雇用者数が前月比+23.6万人と市場予想（+23.0万人）を上回る結果となりました。前月分についても+32.6万人（速報値+31.1万人）に上方修正されました。

業種別では、輸送・倉庫業が前月比+1.0万人（前月▲2.1万人）、情報業は同+0.6万人（同▲1.0万人）と増加に転じた一方、小売業が同▲1.5万人（同+4.1万人）と減少に転じ、業種ごとで強弱の分かれる結果となりました。

失業率は3.5%と市場予想（3.6%）を下回り低下した一方、平均時給は前月比+0.3%と市場予想（+0.3%）通りとなりました。前年同月比では+4.2%と前月（+4.6%）から伸びが減速しました。

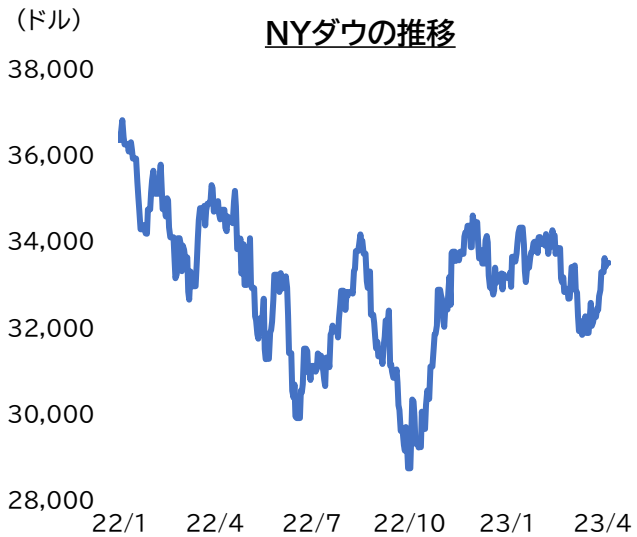
労働参加率は市場予想（62.5%）を上回る62.6%となり、前月（62.5%）から上昇しました。

### 市場反応（米国市場）

7日はグッドフライデー（聖金曜日）の祝日のため、株式市場、商品市場は休場でした。

米国債券市場は、雇用者数の堅調な結果を受け、次回5月のFOMCで25bpの利上げが行われるとの思惑が強まり、10年国債利回りは前日比+0.09%の3.39%と上昇しました。

米ドル/円は、雇用統計の結果を受けて米国債利回りが上昇したことからドル買い円売りが進行し、市場では前日比38銭程度円安・ドル高の1ドル=132.16円で取引を終えました。




（期間）2022/1/1～2023/4/7（出所）Bloomberg

運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。
また、シミュレーション等（前提は資料参照）については結果を確約するものではございません。

## 評価・今後の見通し

3月の雇用統計は非農業部門雇用者数が概ね市場予想通りの伸びとなった他、失業率は前月から低下し、労働市場の堅調さを示す内容となりました。

3月にシリコンバレー銀行(以下、SVB)が破綻したことで、利上げによる金融システムへの悪影響が表面化し、一時は利上げの停止や利下げへの転換も視野に入る局面がありました。しかしながら、米連邦準備理事会(以下、FRB)の緊急融資枠の導入などにより市場が落ち着きを見せていることに加えて、今回の雇用統計や2月米消費者物価指数(CPI)の内容が依然としてインフレの継続を示唆していることから、市場が予想する5月のFOMCでの利上げ確率は、4月10日午前10時時点で+25bpが65%程度と、利上げ予想が優勢となっています。

今後の株式市場の見通しは、短期的にはSVB破綻を発端とする金融システムへの影響に注目が集まるものと予想します。前述の通りFRBの対応などにより、連鎖的な銀行の破綻は起こりづらいものと予想しますが、米ホワイトハウスが中堅銀行への規制強化案を発表するなどの動きを見せていることや、銀行の融資態度が厳格化したことで、企業の借り入れが従前に比べ行いにくくなる恐れがあるなど、経済への影響の見極めが必要な状況が継続しています。また長期的には、インフレ率の低下が思うように進まず、FRBの利上げ最終到達点が上昇する場合や利上げ期間が想定よりも長引いた場合、株価が下落するリスクには注意が必要です。

目先は銀行関連のニュースフローに加え、4月12日発表の3月米CPI、同日発表される3月FOMC議事要旨などに注目が集まると考えており、株式市場は全体として上値の重い展開を想定しています。

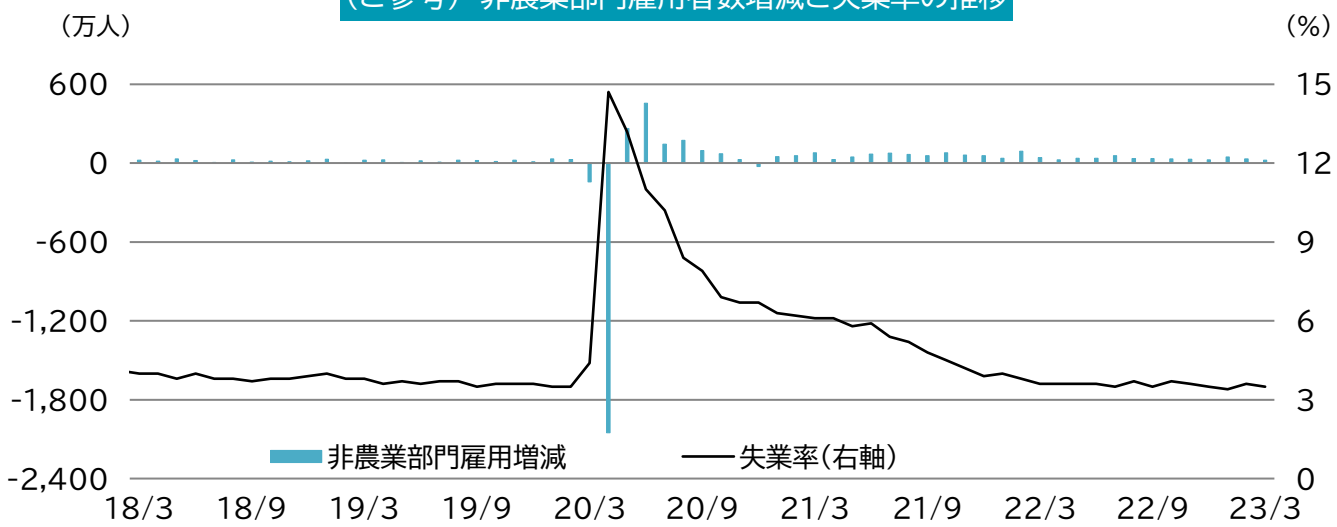
運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。
また、シミュレーション等(前提は資料参照)については結果を確約するものではございません。

## (ご参考) 主要業種別雇用者数増減(前月比・万人)

出所:米国労働省

| | 22/10 | 22/11 | 22/12 | 23/1 | 23/2 | 23/3 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 非農業部門 | +32.4 | +29.0 | +23.9 | +47.2 | +32.6 | **+23.6** |
| 鉱工業部門 | +5.7 | +4.1 | +3.6 | +4.1 | +1.1 | **-0.7** |
| 建設業 | +1.7 | +1.9 | +2.6 | +2.6 | +1.2 | **-0.9** |
| 製造業 | +3.7 | +1.4 | +0.6 | +1.1 | -0.1 | **-0.1** |
| 資源・鉱業 | +0.3 | +0.8 | +0.4 | +0.4 | +0.0 | **+0.3** |
| サービス部門 | +24.2 | +18.7 | +19.6 | +31.2 | +25.5 | **+19.6** |
| 卸売業 | +1.6 | -0.0 | +1.0 | +0.9 | +1.1 | **+0.7** |
| 小売業 | -0.6 | -4.6 | +2.7 | +2.2 | +4.1 | **-1.5** |
| 輸送・倉庫業 | +2.0 | -3.7 | +0.0 | +3.2 | -2.1 | **+1.0** |
| 情報 | +0.3 | +1.3 | -0.9 | -2.3 | -1.0 | **+0.6** |
| 金融 | +1.8 | +1.1 | +0.4 | -0.1 | -0.1 | **-0.1** |
| 専門・ﾋﾞｼﾞﾈｽｻｰﾋﾞｽ業 | +3.6 | +0.0 | +2.3 | +4.4 | +5.5 | **+3.9** |
| 人材派遣業 | +1.0 | -4.9 | -5.5 | +1.7 | +0.3 | **-1.1** |
| 教育・ヘルスケア業 | +8.5 | +9.5 | +7.1 | +11.1 | +8.5 | **+6.5** |
| 娯楽・接客業 | +6.1 | +12.3 | +5.8 | +9.9 | +9.0 | **+7.2** |
| その他 | -0.1 | 7.7 | 6.7 | 0.2 | 0.1 | **2.3** |
| 政府部門 | +2.5 | +6.2 | +0.7 | +11.9 | +6.0 | **+4.7** |
| 失業率(%) | 3.7 | 3.6 | 3.5 | 3.4 | 3.6 | **3.5** |
| 平均時給(前年同月比、%) | 4.9 | 5 | 4.8 | 4.4 | 4.6 | **4.2** |

## (ご参考) 非農業部門雇用者数増減と失業率の推移




(期間)2018年3月～2023年3月 (出所)Bloomberg

運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。
また、シミュレーション等(前提は資料参照)については結果を確約するものではございません。